

たなかクラブだより令和7年8月号

大会名	種目と成績
関東中学生大会	◆男子単ベスト 11 位: 深澤健太 (関東代表で全中出場) 出場: 茂田航季
全国中学生大会	◆男子単 1 回戦: 深澤健太
全日本カデット県予選	◆男子単 13 歳以下県代表: 富岡弦大・茂田航季・茂田翔紀 ◆男子複: 富岡弦大／茂田航季組
西湘オープン中学団体戦	◆3 位: たなかクラブ (長谷貴之・西山陽翔・兵藤勇莉・富岡弦大・石井永真・松嶋凜)
中郡カデット大会	◆男子個人準優勝: 吉野明琳
インターハイ	◆男子団体出場 ◆単2回戦: 高岩睦生 ◆男子複2回戦: 高岩睦生／戸崎勇登組
全国ホープス団体戦	◆男子団体 予選リーグ敗退: たなかクラブ (坂留惟斗・茂田翔紀・茂田悠稀)
神奈川県小学生大会	◆東京選手権県代表: 茂田翔紀 推薦: 茂田悠稀 ◆県大会の部バンビ準優勝: 吉野琉太

高岩睦生がインターハイ団体・ダブルス・シングルの3種目に出場

1 年生ながら三浦学苑高校の主力選手として団体・単・複に出場。シングルスは 2 回戦で団体戦優勝の野田学園高校のエースと対戦して敗れたが、「試合は負けたけど学ぶことがたくさんあった。今後に生かしたいと思っている」彼の言葉に真剣さと謙虚さと自覚や人間の成長と感じた。



深澤健太が全国中学校卓球大会に出場

健太君が福岡県での全国中学生大会に出場。全国トップクラスの選手と対戦で 1 回戦敗退でした。本人の言葉「緊張して思うようにできなかった」この経験が今後に生きる。



全国ホープス団体戦に出場

小学生の全国大会団体戦に出場。結果は予選リーグ敗退でしたが日本代表選手との対戦もあり良い経験でした。惟斗君は初の全国大会出場でしたがよく頑張りました。



茂田翔紀

茂田悠稀 坂留惟斗

関東中学生大会に深澤健太と茂田航季が出場

深澤健太君が 4 回戦の全中代表決定戦で東京 1 位の選手に素晴らしい試合で勝ちました。茂田航季君は 1 年生で関東大会出場は日頃の練習成果です。今後が楽しみです。



田中監督 茂田航季

深澤健太

全日本カデット選手権神奈川県代表 3 名

シングルス 13 歳以下の部で 3 名が代表。茂田翔紀君は小学 4 年生で代表になる快挙です。ダブルスでも富岡弦大・茂田航季組が代表になりました。



富岡弦大

茂田翔紀

茂田航季

神奈川県小学生大会

この大会は東京選手権予選の部と、県大会の部の2つの種目があります。東京選手権予選カブの部で茂田翔紀君が県代表になりました。
県大会バンビの部で吉野琉太君が準優勝しました。
なお、茂田悠稀君は推薦で東京選手権に出場します。



吉野琉太 茂田悠稀 監督 茂田翔紀

西湘オープン中学男子団体戦3位入賞

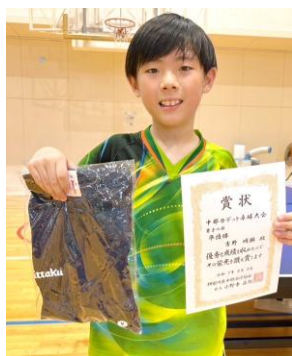
新チームの新しいメンバーで出場しました。



上段 富岡弦大 西山陽翔 松嶋凜
手前 兵藤勇莉 長谷貴之 石井永真

中郡カデット大会

大磯町、二宮町を合わせた中郡大会で明琳君が準優勝しました。



夏季練習会

8月12日に大井町体育館でクラブの先輩にも相手をして頂き新チームの練習を行いました。このような練習の積み重ねが飛躍につながっています。



タウンニュースにたなかクラブが紹介される (令和7年8月30日号)

私が心がけていることは目標に向かって全力で挑戦 「情熱とはアイデアを出し続けること」

“全日本に年間7名出場” “全日本選手権ホカバで準優勝” 今回は“県代表70名超の育成力”についてタウンニュースで紹介されました。好成績には理由があります。“その選手に合った卓球を追求すること” “言葉や文章力を磨くこと” “生涯に亘って通用する考え方を身につけること” 一見卓球に関係ないことも重要です。強制的な指導は不要であり論外です。

タナカ卓球 田中昇監督 県代表70人超の育成力 初の日本代表も誕生



クラブを率いる田中昇監督

た技術を指導していきま
す。田中監督、初心者
から始めて1年で全国大
会に出場した選手もいる
といふ。その方針を形に
しているのが多球練習
だ。

多球練習は、田中監督
が球出しを行い、選手が
連続で打ち続ける練習
法。フォーム作りや回転
やコースに打ち分ける精
度の向上など、目的を
絞って反復するため、
苦手の克服につながる。
同クラブに通う深澤健
太さん(中学3年)も多
球練習でフォームが改善
された。1人で今年、全
国中学校大会に県代表と
して初出場を果たした。深
澤さんは「課題を克服す
るまで、やり続けること
で上達することができ
たと話した。」

「どうだ？」で
選手と対話
田中監督は練習や試合
で選手に厳しい言葉を使
うことはほとんどない。
その代わりに投げかける
のが「どうだ？」という

田中監督は「多球練習は、選
手の個性を伸ばす指導。
現在、県西地域や平塚
市、二宮町などから35人
の小学生が練習してい
るが、プレススタイルは
それぞれまったく異な
る。運動能力は人によ
って違うので、同じや
り方で指導をすると伸び
悩む選手もいる。選手合
の個性を知ってそれに合

田中監督は「多球練習は、選
手の個性を伸ばす指導。
現在、県西地域や平塚
市、二宮町などから35人
の小学生が練習してい
るが、プレススタイルは
それぞれまったく異な
る。運動能力は人によ
って違うので、同じや
り方で指導をすると伸び
悩む選手もいる。選手合
の個性を知ってそれに合

田中監督は「多球練習は、選
手の個性を伸ばす指導。
現在、県西地域や平塚
市、二宮町などから35人
の小学生が練習してい
るが、プレススタイルは
それぞれまったく異な
る。運動能力は人によ
って違うので、同じや
り方で指導をすると伸び
悩む選手もいる。選手合
の個性を知ってそれに合

タナカ卓球
神奈川県小田原市矢作30-1
☎0465-48-4578
体験会も
受け付けているよ

